

留学するならどこの都市？

ロンドン 編



2012年、オリンピック開催都市として注目を集めたロンドン。中世からすでに世界屈指の都市であり、現代も政治・経済・貿易・文化・芸術の分野で世界をリードする文字通りのグローバルシティ。今も昔も人々を魅了するロンドンでの留学生活を探ってみよう。

古くからの歴史と最先端文化が融合

紀元一世紀、イギリスへと進入したローマ人が建設し、「ロンディニウム」と呼んだことから名づけられた「ロンドン」。人口は869万人で、その37%が国外の出身者、300以上の言語が話されている国際都市だ。

©VisitBritain / Britain on View

年間1,700万人が訪れるロンドンの魅力は幅広いが、その筆頭は美しい景観。8つの王立公園をはじめとする多くの緑豊かな公園が点在する街並みには、さまざまな年代の建造物が混在し見飽きることがない。ふだんは入れない宗教施設や学校にも、9月開催の「オープンハウス・ロンドン」期間中なら見学可能。王立公園のひとつハイドパークには、冬期限定でスケートリンクや遊園地（ウインターワンダーランド）も



ハイドパークは市内最大の公園。夏は美しい花々が咲き市民の憩いの場となっている。

出現する。また、ロンドン塔など4つの世界遺産や、大英博物館など170以上の美術館、800以上のアートギャラリーの存在も忘れてはならない。年間を通してあらゆるジャンルの音楽（17,000以上）や演劇、パレエなどの公演が催され、連日のように音楽祭やスポーツイベントを楽しむことができるのも、首都ロンドンならではの。ロンドンの文化や観光情報については、英国観光情報ウェブサイト（<http://www.visitbritain.com/ja/JP/>）に詳しい。

世界各国の留学生との交流も魅力

古くから世界の中心的存在であった英国は、留学生受け入れの歴史が長く、サポート体制が整っていることでも知られている。ちなみに、2013～2014年にかけてロンドンの大学などに学位取得を目的として留学した日本人は、1,400人（語学留学・短期留学を含まず）。世界中からロンドンへと集まる留学生同士の交流も盛んなので、将来にわたるネットワークが築けることも大きな魅力のひとつだ。

©VisitBritain/Andrew Pickett



ヴィクトリア・タワーからの眺め。ビッグベンはイギリスのランドマークのひとつ。

©VisitBritain/ Eric Nathan



リージェントパークにある野外劇場は夏の風物詩。緑豊かな自然のなかでシェイクスピア劇などが楽しめる。

Data

- 都市名 ロンドン
- 面積 1,577 km²
- 人口 約869万人
- 時差 日本との時差は-9時間。3月最終日曜日1時から10月最終日曜日1時まではサマータイムとなり、-8時間となる。
- 交通 「Tube」と呼ばれる世界最古の地下鉄が、ロンドン内外を12の路線網で

カバーする。ロンドン市内の地下鉄、バス、フェリーなどで使える「オイスターカード」なら、現金よりも安く利用できる。

- 気候 夏はほぼ最高気温30度前後で過ごしやすい。冬は-4度～14度の範囲内で、12～1月にかけては降雪もある。
- マナー レストランやCabでは通常10%以上のチップが必要。パブで飲み物だけを注文した時は不要。



©VisitBritain / Britain on View

ロンドンでぜひ訪れたいスポット Best 3

1 大英博物館

1753年に開設された世界最大の博物館のひとつ。200万年前から現代に至る人類の文化遺産約700万点が収蔵されている。コレクションの内容は、ロゼッタストーンやラムセス二世像といった教科書にも登場する歴史的遺産から宗教的彫像、技巧を凝らした芸術品や日用品まで、世界中のあらゆる地域・時代を網羅している。入場料は無料。



©VisitBritain / Britain on View

2 ナショナル・ギャラリー

ロンドンの中心地、トラファルガー広場にあるナショナル・ギャラリーは、1823年、個人が所有していた絵画コレクションを英国政府が買い取ったことを発端とし、翌年オープンした国立美術館。現在では約2,300点ものコレクションへと成長している。19世紀英国を代表する風景画家ターナーなど、世界的な名画がすべて入場料無料で鑑賞できる。



©VisitBritain / Britain on View

3 バッキンガム宮殿

英国エリザベス女王のロンドンにおける公邸。午前11時半からの衛兵交代のシーンはあまりにも有名だ（4～7月は毎日。それ以外は隔日）。女王が夏期休暇で宮殿を空ける7月下旬～9月下旬には、大広間など19室が一般公開される。見事な建築美や豪華な調度品はもちろん、王室コレクションの絵画や湖のある庭園の風景も見学できる。



©VisitBritain / Pawel Libera

留学中の思い出

ロンドン大学
内藤ジェニファーゆかりさん



楽しみ方は多種多様 自由な気持ちになれる街

ロンドンの魅力は、どんな人でも楽しめるという点だと思います。皆がそれぞれ楽しんでいるので、他人のファッションや英語レベル、人種にもあまり関心はなく、「こうあるべき」というプレッシャーから解放され、自由な気分になれます。私はビールがとても好きで、イギリスならではのパブ文化も満喫しました。ビールを片手に議論をする時間は本当に幸せ。（めずらしく）天気が良いと、学校のそばのラッセルスクエアに行き、寝転んで予習の文献を読むことも。買い物の帰りに疲れて芝生で寝たのもなつかしい思い出です。大都会ロンドンとは、思えないでしょうか？

ロンドンにあるおもな大学

- | | |
|----------------------------------|--|
| University of the Arts London | London Metropolitan University |
| Brunel University | London School of Economics and Political Science |
| City University London | Middlesex University |
| University of East London | Queen Mary University of London |
| Goldsmiths, University of London | Royal Holloway, University of London |
| Imperial College London | School of Oriental and African Studies |
| King's College London | University College London |
| Kingston University London | University of Westminster |